



ニュースリリース 平成 28年 2月 5日

＜企画展＞「漆工芸展」 ー常陽史料館ー

常陽銀行（頭取 寺門 一義）は、このたび、常陽史料館（館長 鈴木 寿久）において「漆工芸展」を開催しますので、下記のとおりお知らせいたします。

常陸大宮市を中心に活動する「山方漆ソサエティ」は、奥久慈漆に魅かれて集う会員自らが漆掻き、生地作り、塗り、そして創作品の開発に取り組んでいます。鉄・和紙・竹・木などと漆を組み合わせ、それぞれの素材と漆の良さが共鳴する作品を制作しており、漆作品の艶やかな光沢ややわらかさは、生活に華やぎとゆとりをもたらしてくれるものとして作品展などで好評を得ています。

本展では、工芸作家・武藤志津江さんと「山方漆ソサエティ」で活動する作家たちの作品を展示し、漆の魅力を紹介いたします。

つきましては、多くの皆さまにご覧いただけますようご高配を賜りたくご案内申し上げます。

記

企画展 : 「漆工芸展」
作者 : 「山方漆ソサエティ」会員
会期 : 2月9日（火）～3月27日（日）
休館日 : 毎週月曜日
開館時間 : 10:00～17:45
会場 : 常陽史料館 アートスポット（入場無料）